

1. 件 名：原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和元年11月21日 13：30～16：00

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤防災専門職、佐藤防災専門官

株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン

環境安全部副部長 他1名

5. 要 旨

株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンから、令和元年12月24日に予定している原子力事業者防災訓練の計画概要について、以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）
- ・ 訓練シナリオ
- ・ 今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)]、[DO(実行)]に関する内容

原子力規制庁は、平成31年（令和1年）度訓練評価指標に基づき、計画段階での評価項目について確認を行った。この中で昨年度の訓練課題であった通報・情報共有、緊急対策本部活動、モニタリング活動等の対応について、同社は、防災マニュアルを改訂するとともに教育・要素訓練により対応能力の改善を図る計画であることを確認した。その他、事業者の対策本部活動、規制庁への連絡通報に係る体制の見直し、マニュアルの標準化及び個別訓練に係る予定並びに実施済みの実績を明示する必要があると共に、対応EALの判断根拠を明確にする等修正が必要な部分があることから、修正のうえ再提出するよう伝えた。

今後、原子力規制庁と株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンの訓練コントローラ間で調整しながら訓練実施に向けて準備を進めることとした。

6. その他

配布資料：資料1. 原子力事業者防災訓練の計画